第 16 回北信越クラブユースサッカー新人⼤会 福井県予選

兼

令和4年度 福井県クラブユースサッカー新人⼤会

プログラム



日 時 ： 2022年8月11日（祭）～2022年9月24日(土)

会 場 ： 敦賀市総合運動公園陸上競技場　他

主 催 ： 一般社団法人福井県サッカー協会

主 管 ： 福井県クラブユースサッカー連盟

　　　　　　福井市サッカー協会　越前市サッカー協会　敦賀市サッカー協会

後 援 ： 株式会社　福井新聞社

第16回北信越クラブユースサッカー新人⼤会 福井県予選 兼

令和4年度 福井県クラブユースサッカー新人⼤会　大会要項

1. 趣　　旨　　　日本の将来を担うジュニアユース年代の技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、クラブチー

　　　　　　　　ムの普及と発展を目的とし、当連盟３種加盟登録チーム全てが参加できる大会として実施する。

1. 主　　催　　　一般社団法人福井県サッカー協会
2. 主　　管　　　福井県クラブユースサッカー連盟

福井市サッカー協会・越前市サッカー協会・敦賀市サッカー協会

1. 後　　援　　　株式会社　福井新聞社
2. 期　　日　　　2022年8月11日（祭）～2022年9月24日(土)
3. 会　　場　　　日東シンコースタジアム丸岡・武生特殊鋼材ドリームサッカー場・福井市藤岡サッカー場・

敦賀市総合運動公園陸上競技場・テクノポート福井スタジアム　他

1. 出場資格　1）(公財)日本サッカー協会に第 3 種登録し、なおかつ(一財)日本クラブユースサッカー連盟に

2022 年 6 月 12 日(日)までに加盟登録したチームであること。

2）出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。

3）①出場チームの選手は、(公財)日本サッカー協会第 3 種登録選手であり、

なお且つ 2008 年 4 月 2 日以降の出生者を対象とする。

②1 チーム 1１名以上の登録選手を有することとする。

4）出場チームの同一下部組織第 4 種（(公財)日本サッカー協会クラブ申請【回答】済みチーム）の

選手に限り、種別変更（移籍）をせず第 4 種登録選手のままの出場を認める。また、同クラブ内の

同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。

5) 4)の選手を登録するチームは、「クラブ申請【回答】」をエントリー表提出時に data を添付するこ

と。

6）登録選手は(公財)日本サッカー協会 kick off の写真付き選手一覧証（印刷済みまたは電子選手証）に掲載していること。

7）新型コロナ対策として、(一社)福井県サッカー協会、福井県、チーム所属市町教育委員会等の活動に向けたガイドラインに従う事とする。

1. 参加資格 1)　7月31日(日) 20時までに大会申込書に必要事項を記載し大会事務局へメールすること.

2)　締切後の登録選手追加・入替については、8月7日(日)20時までに大会事務局まで

電話とメールで連絡を入れること。なお、追加登録・入替できる選手は 7月31日(日)

までに(公財)日本サッカー協会の選手登録が承認された選手であること。

3）選手登録後に追加登録・入替する選手の背番号については、本大会エントリーにおいて

一度登録した背番号を再び使うことは出来ませんのでご注意下さい。

4）送信先 メールアドレス taiharu2002@gmail.com 携帯電話 090-3623-2647

大会事務局 敦賀FCジュニアユース　西野正樹 （お問合せもこちらまでお願い致します。）

1. 参加費　　　 ５，０００円（フレンドリー参加は２，０００円）　＊7月31日（日）までに下記口座に振り込むこと。

【振込先郵便口座】

加入者名　　福井県サッカー協会3種委員会

口座番号　　00720-9-＿ ＿74968

通信欄　　令和４年度福井県クラブユースサッカー新人大会

※チーム名・代表者氏名・代表者連絡先を記載

1. 表　　彰　優勝、準優勝、第三位、第四位を表彰する。
2. 北信越大会への出場

優勝チームに第16回北信越クラブユースサッカー新人大会の福井県代表権を与える。

　※北信越大会出場資格を有さないチームの場合、次点チームを入れ替え出場とする

第2位・第3位のチームに、第32回北信越クラブユースサッカー（U-14）新人フェスティバル

の出場権を与える。ただし、北信越大会出場枠数に変更が生じた場合は、出場チーム数を変更す

る。チーム事情により、大会参加を辞退する場合、以降繰り上げて出場とする。

1. その他

１） 開会式・閉会式は行わない。

２） 試合球は予選リーグにおいては2022年度福井県３種リーグ試合球を各チーム持ち寄りで対応す

る。決勝トーナメントにおいては、大会本部にて準備する。

３） 自チームの試合の時には、ボールボーイを配置すること（会場により配置人数決定）

４） 公共施設を利用するので、チームごとにゴミの後始末（チームで持ち帰る）や、

トイレの使用マナーを守ること。

５） 参加チームは、新型コロナウイルス感染防止に適切に対処するとともに、各会場が定めた必要事項に従うこと。

６） ウォーミングアップは指定された場所で行うこと。

７） 会場準備は、指定された会場当番チームが行うこととし、会場担当チームより協力要請があった場合には従うこと。

８） 今大会事務局は、敦賀FCジュニアユースとし下記の業務を行う。

(ア) 大会要綱の作成

(イ) 大会申込みの取りまとめ

(ウ) 大会記録の作成および報道機関への情報提供

９） 会場当番チームは、大会事務局から指定されたチームとし下記の業務を行う。

(ア) 大会事務局と協議し、試合会場の申請書の提出、新型コロナ対応必要書類の取りまとめ・提出

(イ) 試合会場の準備、後始末

(ウ) 審判等の給水準備

(エ) 大会事務局への当番会場の試合結果の報告

第16回北信越クラブユースサッカー新人⼤会 福井県予選 兼

令和4年度 福井県クラブユースサッカー新人⼤会 大会規定

1. 競技方法

① 参加9チームよる予選3リーグ・各リーグ上位2チームによる決勝トーナメント方式とする

② 組合せ及び会場は、別紙参照のこと。

2．競技規則

１） 競技規則は、（公財）日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2021/2022」による。

２） 試合時間は70分とし（ハーフタイムは10分間とし前半終了のホイッスルから後半開始のホイッスルとする）、決勝トーナメントのみ競技時間内に勝敗の決らない場合は、3分後にペナルティキック方式により勝敗を決定する。

1. 飲水タイムは前半、後半の試合中の中間に必ず１回ずつ実施する。

　　　　　　※会場担当チームの判断により、必要に応じて飲水タイムを追加できる

1. クーリングブレイクの実施については、ＷＢＧＴ計を用意し、ＪＦＡ熱中症対策指針に順ずる。

　　　　　戦術的指導についても同様とする。

　５） 選手交代は、試合開始前に登録した最大19名の交代要員の中から交代が認められる。

６） 各リーグ戦での順位決定は次のように行う。

① 勝点（勝：3／引分け：1／負：0）の多い順

② 当該チームの勝敗

③ 全試合の総得失点差

④ 全試合の総得点

⑤　警告数（警告：１/警告２枚の退場：２/退場：３）の少ないチーム

⑥　抽選（理事長）

3．警告退場

1）バッドマーク方式を採用し、大会期間中の本大会で命ぜられた警告が累積2回になった選手及び退場を命ぜられた選手は、大会中の次の1試合に出場できない。退場を命ぜられた選手のその後の処置については、大会規律委員会（理事長が招集）にて決定する。

2）予選リーグの警告は決勝トーナメントに持ち越さない。ただし、累積警告による出場停止処分ならびに退場処分による出場停止は持ち越しとする。

4．選手及びチームスタッフ登録

1）選手30名以内、スタッフ7名以内（試合毎にベンチ入りできる スタッフは5名以内）とする。

2）大会期間中における登録変更等は背番号のみの変更も含め全て認めない。

　ただし、エントリーミスによる修正はこの限りではない。

5．メンバー表

メンバー表１部を試合開始30分前に会場本部提出する。

6．選手確認

JFAアプリ発行の選手証またはWEB登録システム『KICK　OFF』から出力し背番号順に整列された登録選手一覧表を印刷したものを、大会第１試合にメンバー表と同時に提出する。ただし、写真不添付等により選手登録の本人確認ができない場合は、試合への出場を認めない。

7.選手交代

1）交代選手最大19名の内9名までの交代を認める。ただし、再入場はできない。

2）メンバー表提出後、試合開始時間までの間にケガ、体調不良等特別な理由により先発登録された選手が当該試合に出場することができないと会場担当チームが判断した場合のみ先発選手の変更を認める。なお、この場合の処置は選手交代にあたらない。また、当該選手はその試合に交代選手としてベンチに入ることを認める。ただし、この措置は本大会のみとする。それから、当該選手をその試合においてベンチ入りから外す場合は、次の選手を補充することができる。

8.選手確認と用具チェック

1. 先発選手は審判団からから選手チェック及び用具チェックを受ける。
2. 交代選手については、第四の審判員から選手チェックと用具チェックを受け交代を行う。

9．ユニフォーム

1. ユニフォームは（公財）日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、参加申込書送付以後の変更

は認めない。また、背番号の変更も認めない。

1. ユニフォーム（シャツ、パンツ、ストッキング）は正のほかに副として正と異なる色のユニフォームを必ず

携行すること。（GK含む）

1. アンダーシャツ、タイツはチーム内同色のものを使用すること。
2. ソックステープ色は自由とする
3. 背番号は参加申込書に付された選手固有の番号を正、副ともに一致させる。
4. 審判と同一色または類似色のユニフォームを着用することはできない。
5. 試合球
6. 予選リーグにおいては2022年度福井県３種リーグ試合球を使用し、各チーム持ち寄りとする。
7. 決勝トーナメントにおいては上記同球を大会本部において準備する。

11．その他

1. 審判は有資格者が行い主審3級以上，副審4級以上（中学３年以上）とするが、帯同審判員の場

合チームの責任において十分な経験を持つ資格者を出すこと。

1. ベンチの入場は、事前に登録されたスタッフ・役員、選手のみとする。
2. チームベンチは会場本部席からグラウンドに向かって右側ベンチを対戦表の右側に記載されている

チームのベンチとする。

1. 熱中症に対する対策として日本サッカー協会のガイドラインと照らし合わせながら可能な限りの対策を講じる。
2. 会場使用規定を厳守すること。
3. 会場及び施設（宿泊施設等も含む）の破損等については当該チームで責任を持って対応すること。
4. アップ会場については本部の指示に従うこと。
5. 登録選手及びチームスタッフは、必ず全員が傷害保険に加入していること。
6. 試合会場での応急処置は主催者側で可能な限り対応するが、それ以降はチームで処置を

すること。

1. 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、理事会にて決定する。
2. エントリー表に錯誤があった場合には速やかに事務局まで連絡を行い指示に従うこと。
3. 予選リーグにおいて、一方のチームの責により予定された日に試合が出来ない場合、決勝トーナメント開始日までに代替日を設けることが可能であればそれを認める。代替日の調整、審判準備等は起因したチームが行い大会事務局の承認を得る。代替日を設けることが出来ない場合は責のあるチームの棄権試合としそのスコアは0-3とする。

社会事情等、両チームに責が無く予定された日に試合が出来ない場合、決勝トーナメント開始日までに代替日を設けることが可能であればそれを認める。代替日の調整、審判準備は大会事務局が行う。代替日を設けることが出来ない場合は引分け試合としそのスコアは0-0とする。

1. 決勝トーナメントにおいて、一方のチームの責により予定された日に試合が出来ない場合は、責のあるチームの棄権試合としそのスコアは0-3とする。

社会事情等、両チームに責が無く予定された日に試合が出来ない場合、大会運営委員会におい

てその対応を決定する。

12．新型コロナウィルス対応について 以下の対応を取る場合がある。

1. JFA発「サッカー活動の再開に向けたガイドライン」 最新版で対応する
2. 政府・自治体及びJFA・JCYからの要請等がでた場合には、それに従う。
3. 競技場への立ち入りは、選手・チーム役員・連盟競技役員とし、それ以外の者の立ち入りは禁止とする。
4. 選手・チーム担当役員・連盟役員は試合前1週間より、毎朝検温を行うとともに、体調に異常がないか必ず確認をすること。また、体温が37.5度以上ある場合や味覚・嗅覚に異常を感じる場合は、速やかに最寄りの保健所に連絡を行いその指示に従うとともに、大会事務局に連絡をすること。
5. 大会期間中に選手・チーム担当役員のいずれから感染者及び濃厚接触者の報告があった場合には、本大会への出場を一時停止する。

その後の措置については、大会運営委員会で決定する。

1. 今後の新型コロナウィルスの影響によって、開催の有無も含め状況に変化のあった場合には、関係各方面と連絡を取りながら参加チームへ状況の伝達を行うことと致します。
2. 新型コロナウイルスについては、刻々と状況が変化することからJFAから発信されるガイドラインに基づきその都度、対応を発信致しますので、常に、状況の変化に対応できようにお願い致します。

福井県サッカー協会 宣言

【理 念】

サッカーの普及・振興を図り、スポーツ文化の進展に寄与し、県民の心身の全な発達と社会の発展に貢献する。

【ビジョン】

１ 　サッカーの普及に努め、多くの人々がサッカーをより身近に楽しむことができる環境を作り上げる。

２ 　サッカーの強化に努め、福井県代表チームや本県出身選手がリーグや　全国大会等で活躍することで、県民に希望と感動を与える。

３ 　フェアプレーの精神を浸透させ、県内外での友好の輪を広げ、健全な　　スポーツ社会の発展に貢献する。

【ＦＦＡのドリーム】

2030 年 サッカーファミリーが30,000 人になる。

日本代表戦を開催。

2050 年 サッカーファミリーが50,000 人になる。

W 杯の開催スタジアムに立候補。

わたしたち福井県サッカー協会は、この「理念」のもと、「ビジョン」を

掲げ、「ドリーム」に向かって努力することを宣言します。\_\_